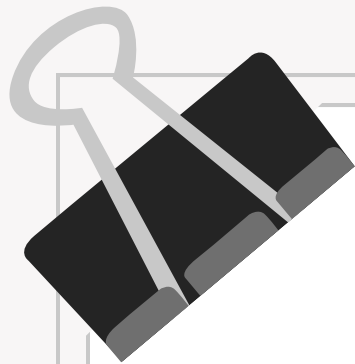
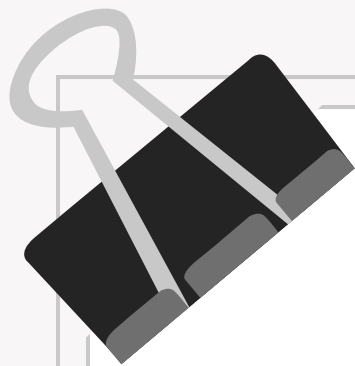




———— [動画] ————

Animon

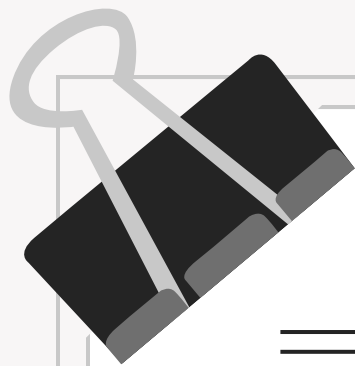
—————



01

Animon.ai（アニモン）は

**静止画を約3分でプロ品質の5秒アニメ動画
に変換できる革命的なツール**



[無料版の機能と制限]

無料「Starter」 プランの充実機能

- 無制限動画生成（使用制限なし）
- 5GBクラウドストレージ
- 全アニメーションスタイルアクセス
- コミュニティ閲覧・リミックス機能
- 多言語サポート（英語、日本語、韓国語、中国語）



制限事項



480p解像度のみ（HD出力不可）



同時生成1つまで



Animonウォーターマーク付与



標準処理速度

「静止画に命を吹き込む」 「Animon.aiはゼロから動画を生み出すツールではなく、皆さんの大切なイラストやキャラクターを動かすためのツールです」というコンセプト

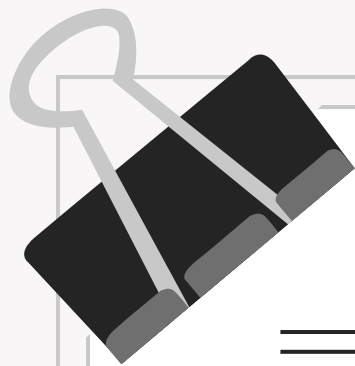
簡単なテキストで動きを指示するだけで、わずか3分程度で高品質なアニメーション動画を自動生成できます。
この圧倒的なスピードは、アイデアをすぐに形にすることを可能にし、試行錯誤のプロセスを劇的に短縮します

Animon.aiは、初心者でも複雑な設定で迷うことなく、直感的に使えるシンプルな操作性、直感的なUIを備えている一方で、プロのアニメーターやディレクターも満足させるような、ダイナミックなカメラワークや繊細な感情表現にも対応できるプロフェッショナルなクオリティも提供しています。

個人クリエイターから大規模なアニメ制作会社まで、幅広い層をターゲットにしている次世代型の制作支援ツール

元の画像にどのような動きや演出を加えたいか、テキストで指示します。日本語での入力にも対応しているため、英語が苦手なユーザーでも安心して利用できます

日本のアニメ文化に根ざしたAIモデルにより、キャラクターの破綻が少なく、一貫性を保ちやすいという強みがあります ACG特化



[プロンプト作成と品質向上のコツ]

効果的なプロンプト構造



明確で簡潔な記述

2-3行以内で核心的なアクションや場面に焦点を当て、「Tech Sparkキャラクターがゆっくりと手を振る」のような具体的で分かりやすい表現を使用します。主語→動作→スタイルの順序で構成すると効果的



実績のあるプロンプト

キャラクターアクション
カメラエフェクト
環境エフェクト



高品質動画作成の テクニック

画像準備の重要性は極めて高く、高解像度でクリアなアニメ・マンガ・ゲームスタイル画像を使用

高品質な動画を生み出すプロンプト

理想のアニメーションを作成するためには、プロンプト（指示文）の書き方が非常に重要です。具体的でシンプルな指示を出すことで、AIはより正確に意図を汲み取ります

- 具体的でシンプルに: 「キャラクター」「場所」「動き」を明確に指示することが基本です。
例: 「青い髪の女の子が桜の下でジャンプする」。
- 一文一義を意識: 長すぎる説明や曖昧な表現は避け、1つの文章に1つの内容を盛り込むように心がけます。
- ポジティブな表現を使う: 「～ではない」といった否定的な表現は、AIが無視してしまう可能性があるため推奨されません。

日本のクリエイターが持つ独特の文化的ニュアンスや表現は、英語では正確に伝えることが難しい場合があります。例えば、「たれ目」や「ツンデレ」といった表現は、日本語のプロンプトで直接入力することで、より高い精度でAIが理解し、反映できる可能性があります。

これにより、英語プロンプトでは実現が困難な、日本独自のサブカルチャーに根ざしたキャラクターや世界観を、より忠実に再現できる強みを持つことになります。

実績のあるプロンプト

- キャラクターアクション：「キャラクターが優しい笑顔でゆっくりうなづく」
- カメラエフェクト：「キャラクターの顔に向かってゆっくりズームイン」
- 環境エフェクト：「髪がそよ風で優雅に揺れる」

言語最適化では、英語使用がより精密な結果をもたらします。否定的表現（「動かないで」）は避け、「左にゆっくり向く」のような方向性と速度を明確に指定します。

高品質動画作成のテクニック

画像準備の重要性は極めて高く、高解像度でクリアなアニメ・マンガ・ゲームスタイル画像を使用し、キャラクターの顔と手が明確に定義されているものを選びます。キャラクターと背景の分離が明確で、ぼやけていない元ファイルの使用が必須です。

品質向上の実践的手法：

- スタイル実験：アニメ、コミック、ジブリ、Pixarスタイルの様々な組み合わせテスト
- プロンプト強化：内蔵のPrompt Enhancer機能活用で自動改善
- 段階的複雑化：シンプルなプロンプトから始めて徐々に複雑さを追加

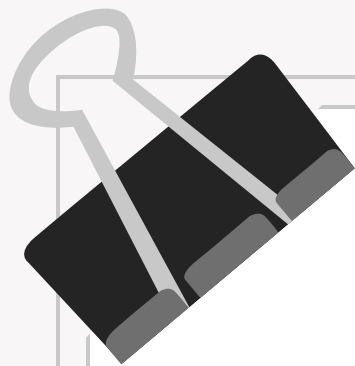
初心者の陥りがちな問題と対策

プロンプト作成での典型的ミス：

- ✗ 詳細過多：「キャラクターが手を上げ、ゆっくり振り、笑顔になり、周りを見回し、手を下ろす」
- ✓ 改善版：「キャラクターが笑顔でゆっくり手を振る」
- ✗ 曖昧な記述：「ダイナミックに」「動きを追加」
- ✓ 改善版：「驚いた表情で左を向くキャラクター」

技術的な典型的ミス：

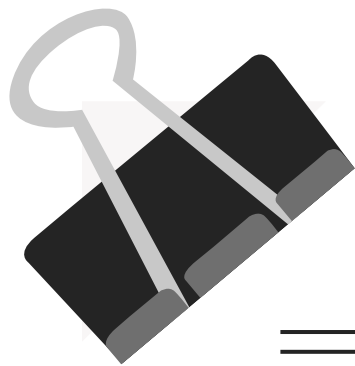
- ✗ 写真の使用（AIはアニメ・マンガ・ゲームアート専用）
- ✓ 適切な元素材の使用またはアニメスタイル変換
- ✗ ストレージ管理の軽視（無料プランは5GB制限）
- ✓ 定期的な不要動画削除、重要作品のローカルバックアップ



02

カメラワークと撮影 技法の活用

高度なカメラテクニック



【 基本的なカメラ動作 】

01 パン動作

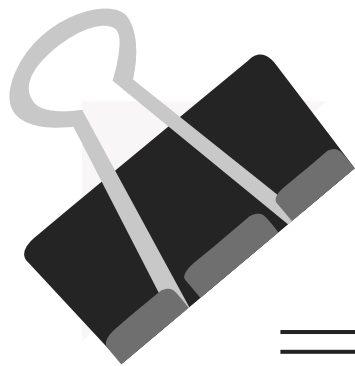
固定点を中心とした水平（左右パン）・垂直（上下パン）回転で、「キャラクターの反応を見せるため左へパン」のように使用します。

02 ズーム効果

被写体を近づける/遠ざけるための焦点距離変更（ズームイン/アウト）と、カメラを物理的に移動させる（プッシュイン/プルアウト）があり、「決意に満ちた瞳へのスロースズームイン」として活用できます。

03 ティルトと 移動撮影

垂直カメラ回転（ティルトアップ/ダウン）、移動する被写体を追うトラッキングショット、滑らかな前後移動（ドリーイン/アウト）が可能です。



[高度なカメラテクニック]

01 ダイナミック動作

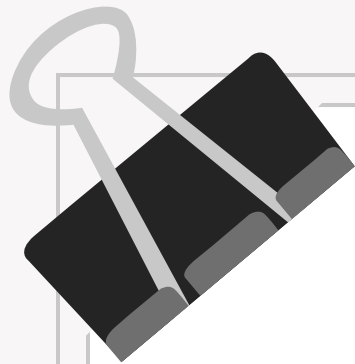
ハンドヘルドやドラマチック効果のためのカメラシェイク、軸回転ショット、劇的効果のクラッシュズーム（ただし、Animon.aiでは急速な動きは制限される場合があります）。

02 構図ショット

静止ショット（完全固定カメラ）、ローアングル（力強さを強調）、ハイアングル（脆弱性を表現）、クローズアップ/ワイドショットなどのフレーミング指定が可能です。

03 制限事項の理解

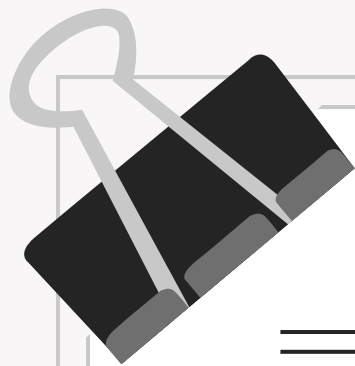
Animon.aiは特定の方向指令（左右の区別）を常に正確に認識するとは限らず、ウィップパンのような高速動作は適切に機能しないことがあります。純粋な2Dアニメアートよりも3Dスタイルコンテンツでカメラ動作がより効果的です。



03

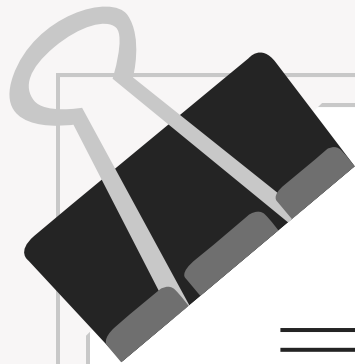
プロンプト作成のコツ

(使い方のノウハウ)



【 実践！動画生成AIプロンプト（呪文）具体例集 】

種類	日本語例	英語例	効果・目的
動作	笑顔でゆっくりと手を振る	make the character wave slowly and smile softly	感情を表現し、動画に生命感を与える
	自然なまばたきをさせる	make the character blink naturally	キャラクターの生き生きとした印象を高める
	そよ風に吹かれるように髪を優しくなびかせる	add gentle hair movement as if blown by the breeze	風景とキャラクターの動きを同期させ、臨場感を出す
	キャラクターがゆっくりと歩いて立ち止まる	slowly walk and stop	動きの緩急をつけ、シーンにメリハリを出す



【 実践！動画生成AIプロンプト（呪文）具体例集 】

種類	日本語例	英語例	効果・目的
表情	喜び	lively, pleased	キャラクターの感情を細かく指定する
	驚き	surprised, flabbergasted	キャラクターの反応を表現する
姿勢・ポーズ	腕を組む	crossed arms	特定の姿勢を指定する
	座っている姿	sitting	キャラクターのポーズをコントロールする

プロンプト構成要素と具体例

複数の要素を組み合わせることで、より複雑で質の高い動画を作成できます。
以下の要素を意識してプロンプトを組み立てることが推奨されます。

要素	説明	具体的な指示例
被写体	誰/何を動かしたいか	A high school girl character（女子高生のキャラクター）、a cat（猫）、a wizard（魔法使い）
アクション/動き	具体的な動作内容	walks slowly and stops（ゆっくり歩いて立ち止まる）、waves a staff（杖を振る）、blinks naturally（自然にまばたきをする）
カメラアングル/構図	視点やカメラの位置	from the front（正面から）、from the side（横から）、a slow zoom-in（ゆっくりズームイン）
雰囲気/感情	映像全体のムード	happily（楽しそうに）、mystical atmosphere（神秘的な雰囲気）、a soothing atmosphere（心地よい雰囲気）
背景/環境	シーンの設定	under a cherry blossom tree（桜の木の下で）、an old library（古い図書館）、a sunny park（日当たりの良い公園）
時間/長さ	動画の持続時間や形式	3-second loop animation（3秒間のループアニメーション）、for 5 seconds（5秒間）

アニメキャラクターの表情・動作を指示するプロンプト例:

Animonはアニメ特化型であるため、アニメーション特有の微細な動きを指示するプロンプトが特に効果を発揮する。

- 汎用的な例: a schoolgirl in uniform waving her hand on a bicycle
(制服姿の女子高生が自転車にまたがって手を振っている)
- 動きの具体化: make the character wave slowly and smile softly
(キャラクターがゆっくり手を振り、優しく微笑むようにして)
- 微細な表現:
 - add gentle hair movement as if blown by the breeze (そよ風に吹かれるように髪をやさしく動かして)
 - make the character blink naturally (キャラクターに自然なまばたきをさせて)
 - make the character jump up and land smoothly (キャラクターをジャンプしてスムーズに着地させて)

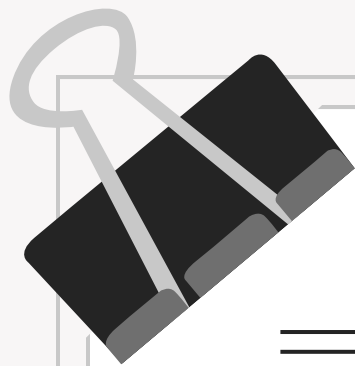
シーンと背景を指示するプロンプト例:

A girl squatting in a flower field at dusk, staring at a flower. In the distance, a mountain can be seen, and the sky is orange

(夕暮れの花畑でしゃがみ込み、花をじっと見つめている少女。遠くに山が見え、空はオレンジ色)

a school built inside a giant fortress moving across a vast desert

(広大な砂漠を移動する巨大な要塞の中に建てられた学校)



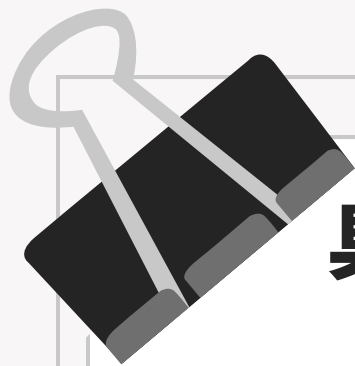
[指示文]

ポイントやコツ

- ✓ 具体的な動作を明記する
- ✓ カメラ視点・アングルを指定する:
- ✓ 雰囲気や感情を盛り込む
- ✓ 時間や動作の長さも指定
- ✓ 背景や環境を補足
- ✓ キャラクターの特徴を具体的に



初心者がAnimon.aiで満足いく動画を作るには、プロンプト（指示文）の工夫が重要です。AIに意図を正確に伝えるためのポイントやコツをおさえよう



具体的な動作を明記する

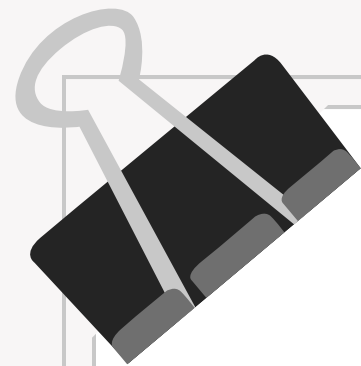
抽象的な表現よりも、キャラクターにさせたい具体的な動きや仕草を詳細に書きましょう。「歩く」より「ゆっくりと歩いて立ち止まる」のように細かい動作まで指定します。例えば「挨拶する」ではなく「笑顔で軽く手を振りながら挨拶する」など、具体性を持たせると仕上がりが安定します。

カメラ視点・アングルを指定する

カメラワーク（視点・角度）の指示も有効です。正面・側面・背後・俯瞰（上から）・ローアングル（下から見上げる）など、「どの位置から見た映像か」を明記すると表現の意図が伝わりやすくなります。例えば「低いアングルから見上げる視点でキャラクターが両手を上げて喜ぶ」や「背後からの視点でキャラクターが海に向かって歩いていく」といった具合に書くと、よりダイナミックな映像になります。

雰囲気や感情を盛り込む

シーンの雰囲気（例：神秘的な雰囲気、癒し系）やキャラクターの感情・表情（楽しそうに、悲しげに、勇ましく等）も記述しましょう。これによりキャラクターの喜怒哀楽や場面の空気感がAIに伝わり、表情の変化や動き方に反映されます。



時間や動作の長さも指定

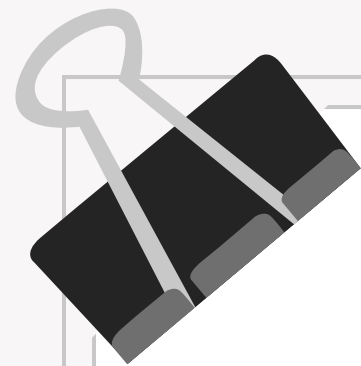
Animon.aiはループアニメーションも得意なため、「3秒間のループアニメーション」のようにクリップの長さやループ指定も可能です。場面転換が無い単一シーンの場合は特に、数秒程度で完結する動きであることを明示すると良いでしょう。

背景や環境を補足

キャラクターの背後で起こる環境の変化（風で髪がなびく、木の葉が舞う等）や場所・時間帯（夕暮れの公園、室内の教室など）も加えると映像に奥行きが出ます。必要に応じて天候や照明（陽だまりの中で、雨が降る中で など）も盛り込んでみてください。

キャラクターの特徴を具体的に

動かすキャラクター自体の容姿や性格のヒントもプロンプトに含めるとより意図に沿った映像になります。例えば「小さくて手足の短いクマのキャラクターが…」「関西弁を話す陽気なゾウが…」といった具合に**キャラの見た目や雰囲気**を具体的に描写します。声のトーンや性格までイメージできるよう指示に盛り込むと、AIもそれに合わせた動きを作りやすくなります



動きに関するプロンプトを入力する (入力しなくてもうごきをつけてくれる)

画像を作った際のプロンプトを貼り付けて生成
動かしたいイメージがあれば追加したり書き直してもいいです
動かしたい内容 詳細に書いても プロンプトに忠実

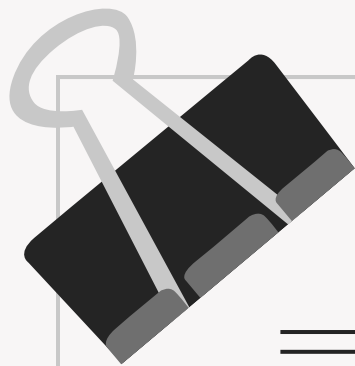
演技 演出

いくつも何回も表現を作れる
いろんなシーンが作れる楽しさがあります

遊ぶ様子 カメラがゆっくり横から追いかける
顔と水しぶきをカメラがクローズアップ
輝く瞳、机上の動きにカメラがズーム、
ズームしながらゆっくりパン

このような形で再現できる

登場人物：
ポーズ：
背景：
タッチ：
服装：
時間帯：
背景のオブジェクト：



[プロンプト例]

目標達成に向けて具体的な指示文の例をいくつか挙げます。いずれも1～2文で情景が思い浮かぶレベルまで細かく指示している

- 「制服を着た女子高生キャラクターが、桜の木の下で振り返って微笑む。髪が風でなびく。カメラは正面から撮影。
3秒のループアニメーション」

⇒ 制服少女が桜の下で振り返り向きざまに微笑むシーン。具体的な仕草・背景・カメラ角度・時間指定まで含めた好例です。

- 「剣を持った騎士が敵に向かって突進する。剣を振り上げて斬撃を放つモーション。躍動感のある動き。
横からのアングル」

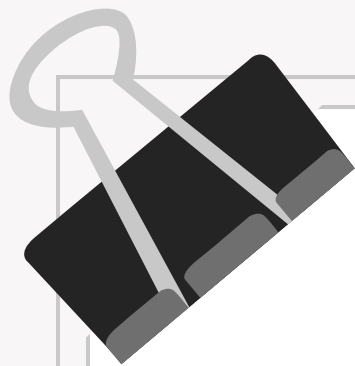
⇒ 騎士が剣を振るアクションシーン。動作の連続性やカメラ方向、迫力のニュアンス（躍動感）まで明示しています。

- 「猫が窓際でのんびりと伸びをして、そのまま丸くなって眠る。陽だまりの中で毛がふわふわと揺れる。
癒し系の雰囲気」

⇒ 猫の日常動作を描いたもの。

細かな動きの描写とともに穏やかな雰囲気を伝えており、ゆったりしたアニメーションになります。

※著名キャラクター名を直接含めるのは避けましょう。他人のキャラクターや世界観を使うと著作権的に問題がある場合があります



補) 映像を動かす演出術： カメラワーク表現ガイド

カメラワークの役割

AI動画生成では、プロンプトにカメラワークの指示を含めることで、
映像に奥行きとストーリー性を加えることができる

Animon実践的プロンプト例（20選）

基本動作プロンプト

1. 「キャラクターがゆっくりと周りを見回す」
2. 「キャラクターが手をゆっくりと振る」
3. 「左から風が吹く」
4. 「キャラクターがゆっくりとうなづく」
5. 「キャラクターがまばたきして微笑む」

環境表現プロンプト

1. 「木から葉っぱが優しく落ちる」
2. 「雲が空を漂う」
3. 「背景の水面が波打つ」
4. 「枝の間から太陽光がちらつく」
5. 「雪が静かに降る」

アクションプロンプト

1. 「キャラクターがゆっくりと前に歩く」
2. 「キャラクターが素早く走る」
3. 「キャラクターが優雅に座る」
4. 「キャラクターが物に手を伸ばす」
5. 「キャラクターがカメラの方を向く」

感情表現プロンプト

1. 「キャラクターが悲しそうに下を向く」
2. 「キャラクターが驚いて後ずさりする」
3. 「キャラクターが楽しそうに笑う」
4. 「キャラクターが考え込んで物思いにふける」
5. 「制服を着た女の子が桜の下を歩く」

効果的なプロンプト構成

[詳細なキャラクター説明] + [具体的な動作] + [環境設定] + [スタイル指定]

例：「青い髪の少女が学校の制服を着て、桜の花びらの中で嬉しそうに手を振る、柔らかい照明」

カメラワーク表現ガイド

基本的なカメラ操作

パン（水平移動）：

- カメラが左/右にゆっくりとパンする
- パン動作で全体のシーンを見せる

ズーム操作：

- キャラクターの顔にスロースームイン
- シーンを見せるためにゆっくりとズームアウト

ドリー（前後移動）：

- カメラが前/後ろにスムーズに移動する
- キャラクターに向かってゆっくりと近づく

ティルト（上下移動）：

- 空を見せるためにカメラが上に傾く
- カメラが下を向く

高度なカメラテクニック

トラッキングショット：

- 歩いているキャラクターをカメラが追う
- 移動するキャラクターに合わせてカメラが動く

アングル指定：

- 見下ろすアングルからの撮影
- 見上げるローアングル
- キャラクターの目線の高さから

構図とフォーカス：

- 被写界深度の浅いキャラクターの目のクローズアップ
- 全体の環境を見せるワイドショット
- 劇的な照明での雰囲気のある撮影

カメラワーク指定の文法

「[カメラ動作] + [方向/強度] + [対象フォーカス]」

例： - 「キャラクターが話している間、カメラがゆっくりと右にパンする」 - 「驚いた表情にドラマチックにズームイン」 - 「シーンをより見せるためにカメラが後ろにドリー」

主要なカメラワークの定義と、それが映像に与える効果

パン (Pan):

カメラを水平方向（左右）に動かす動作である。

広い風景を見せたり、登場人物の移動を追跡したりするのに用いられる。

チルト (Tilt):

カメラを垂直方向（上下）に動かす動作。

被写体の高さを強調したり、特定のオブジェクトに注意を向けさせたりする際に効果的である。

ズーム (Zoom):

レンズの操作によって、被写体に近づく（ズームイン）または遠ざかる（ズームアウト）。

ズームインはキャラクターの表情や感情を強調する際に、

ズームアウトはシーンの全体像や広がり表現するのに適している。

トラッキングショット (Tracking Shot):

カメラが被写体を追いかけるように移動する。

被写体と一緒に動くことで、視聴者に臨場感や緊迫感を与えることができる。

ハンドヘルドショット (Handheld Shot):

手持ちカメラのような自然な揺れを意図的に加える手法。

ドキュメンタリー風のリアリズムや、アクションシーンの緊張感を高めるために使用される。

基本的な指示のプロンプト例:

add slow zoom-in on the character's face

(キャラクターの顔にゆっくりズームインさせて)

add slight camera shake to simulate excitement

(興奮を表現するためにわずかにカメラを揺らして)

add a slight pan to the left

(わずかに左へパンさせて)

add a tilt shot looking up at the character

(キャラクターを見上げるようにチルトさせて)

これらのプロンプトは、わずか一行で映像に立体感と物語性を加えることができる。

ズームイン (Zoom In)

add slow zoom-in on the character's face

感情や表情、重要なディテールを強調する。

チルト (Tilt)

the camera tilts up to show a towering building

被写体のスケールや高さを強調する。

ズームアウト (Zoom Out)

slow zoom-out to reveal the full scene

全体像や広がりを見せる。物語の結末や状況の変化を示す。

ハンドヘルド (Handheld)

add slight camera shake to simulate excitement

リアリティ、緊張感、不安定さを表現する。

パン (Pan)

the camera pans slowly to the right

シーンの広さを表現する。キャラクターの移動を追跡する。

トラッキングショット (Tracking Shot)

the camera follows the character as they walk

臨場感や一体感を視聴

効果的なプロンプト構造フレームワーク

必須コンポーネント：

1. 対象の詳細：外見、服装、特徴
2. 動作/動き：具体的で物理的な動作描写
3. シーン設定：環境、照明、雰囲気
4. カメラ指示：動きのタイプ、角度、フレーミング
5. スタイル修飾語：視覚的美学、技術仕様

高度なプロンプトテクニック

文化的キーワード活用：

「和風の雰囲気」「地中海スタイル」「北欧の雰囲気」

映画用語の活用：

「浅い被写界深度」「ゴールデンアワーライティング」

段階的詳細記述：

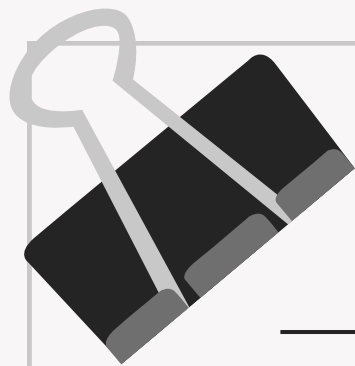
一般的なものから具体的なものへ段階的に構築

動画特化のプロンプト原則：

1. モーション優先アプローチ
 - 現在形を使用：「歩く」「回る」「流れる」
 - 物理的根拠：「優しく揺れる」「滑らかに回転」
 - 完全な動作パスの記述
 - 環境の動きも含める：「葉っぱがざわめく」
2. 時間的一貫性ルール
 - 単一シーンに焦点
 - キャラクター一貫性の維持
 - 「照明は一貫している」等の明示
 - 継続性言語の使用

\[場所・背景\]で\[キャラクター（容姿/設定）\]が\[具体的な動作\]。\[カメラの動き\]。\[背景やエフェクトの動き\]。\[スタイル指定キーワード\]。

若い魔法使いの少女が森の空き地で手を挙げきらめく魔法を放つ。カメラが彼女の周りをゆっくりと回り込む。空中に魔法の粒子が舞う。アニメ風のスタイルでシネマティックな照明。



画質向上・動き制御の詳細ノウハウ

視覚スタイル記述子

照明: 「映画的光照明」「ソフトライティング」「ゴールデンアワー」

アート品質: 「高品質」「詳細」「プロフェッショナル」「手描き」

ムード: 「ノスタルジック」「夢のような」「鮮やか」「憂鬱」「壮大」

動きの制御テクニック

キャラクターアニメーション:

微細動作: 呼吸、まばたき、軽い頭の動きなど自然な動作

ジェスチャー制御: 手の動き、表情、ボディランゲージの指定

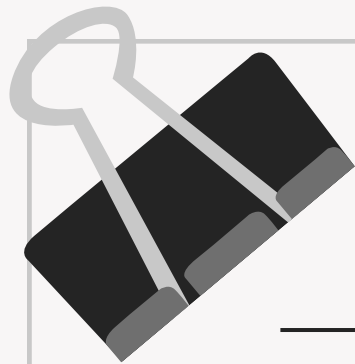
歩行/走行: スピードとスタイル指定: 「ゆっくり歩く」「元気よく走る」

環境動作:

自然要素: 髪・衣服への風の影響、天候要素、照明変化

背景アニメーション: 動く雲、揺れる木、流れる水

大気効果: パーティクル効果、埃粒、きらめき



画質向上・動き制御の詳細ノウハウ

動作強度レベル：

最小限：「キャラクターが静かに呼吸する」

優しい：「髪が風でそよぐ」

中程度：「キャラクターが普通に手を振る」

ダイナミック：「キャラクターが興奮してジャンプ」

劇的：「キャラクターが素早く回転」

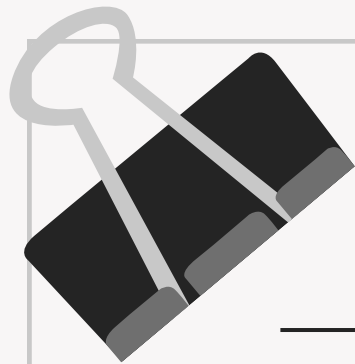
カメラワークの高度な制御

静的ショット：「固定カメラ」「三脚ショット」「ロックダウンカメラ」

ダイナミック動作：「トラッキングショット」「ドリーズーム」「鳥瞰図」

映画的アングル：ローアングルヒーローショット」「ダッチティルト」「クローズアップディテール」

トランジション効果：「ブラックに下げ」「マッチカット」「平行アクション」



プロンプトに視点を加える

Animon.aiで思い通りのアニメを生成するコツ

プロンプトに視点を加えると、映像表現の深みと意図をAIに伝えやすくなります。

そのため、視点を意識することで、より具体的な演出意図をAIに伝えられ、理想に近い動画制作が可能です。

「誰が、どこから、どのように見ているか」など具体的に指示してみてください。

▼プロンプトの参考例

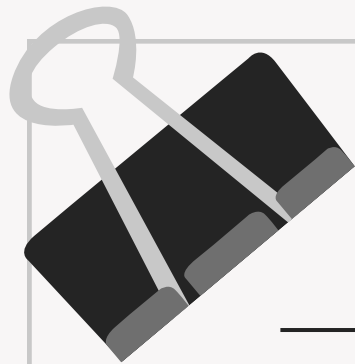
低いアングルから見上げる視点で、キャラクターが両手を上げて喜ぶ

バストアップの視点で、キャラクターが手を胸にあてお願いをする

背後からの視点で、キャラクターが海に向かって歩いていく

キャラクターの目線に合わせた視点で、相手に手を差し伸べる

俯瞰視点でキャラクターが机に座り、仕事をしている様子



プロンプトに視点を加える

キャラクターについてのプロンプトを詳細にする

キャラクターに関するプロンプトを具体的に記述するのがポイントです。キャラクターを具体的な特徴を持つ存在としてAIに認識させることで、意図に沿った動画を生成できます。

▼プロンプトの参考例

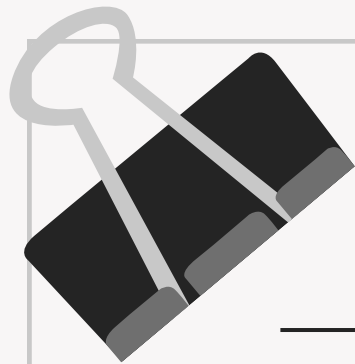
小さくて、手足の短いクマが、笑顔で友達と話すシーン

関西弁を話す、陽気なゾウが、店頭で商品紹介をしている

短髪で目がくりくりの幼稚園の男の子が、とぼとぼと歩いている

森にすむ賢そうな白フクロウが、静かに羽を広げて木の枝から飛び立つ

笑顔が可愛い、ふわふわのアルパカが、手足を振りながらリズムに合わせて踊っている

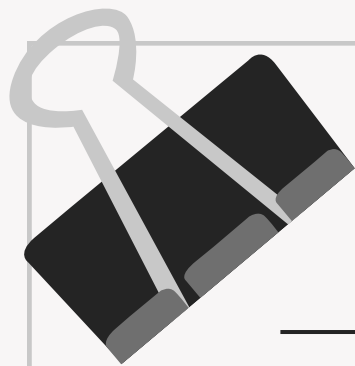


微細な動作制御テクニック:

- 動作の階層化: キャラクターの動きと環境効果を分けて記述
- 映画的言語の使用: 「クローズアップ」「ワイドショット」「ドラマチックな角度」などの映像用語
- 感情コンテキストの追加: キャラクター表情を強化する感情記述子
- タイミング指定: 「ゆっくり」「素早く」「突然」「優しく」などの言葉

最適化戦略:

- 簡単なプロンプトからテスト: 複雑さを追加する前に基本動作で試す
- プラットフォームのプロンプト強化機能を使用: 自動改善機能活用
- 成功例の研究: Exploreセクションで効果的なパターン学習
- 反復と改良: 結果に基づいて段階的に改善



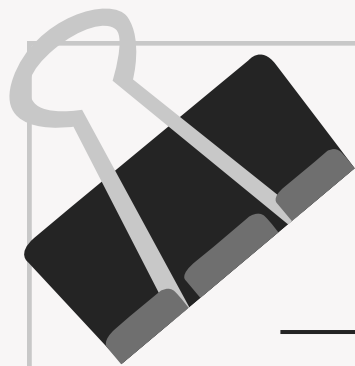
効果的なプロンプトの構成

基本原則:

- 簡潔性を重視: 2-3行以内で核となる動作を記述
- 具体的な動作描写: 「ゆっくり手を振る」「首をうなづく」など明確な指示
- 過度な複雑化を避ける: 多段階の複雑な指示は避ける
- 動作中心の言語: 何をすべきか、何をすべきでないかを明確に

成功例:

- 「The character waves slowly」(キャラクターがゆっくり手を振る)
- 「Character nods slowly」(キャラクターがゆっくりうなづく)
- 「Add slow zoom-in to emphasize the character's face」(顔を強調するスローズームイン)
- 「Wind blows from the left」(左から風が吹く)



精度よく希望の画像を得るにはプロンプトの工夫が重要

①視点やカメラアングルを指定する:

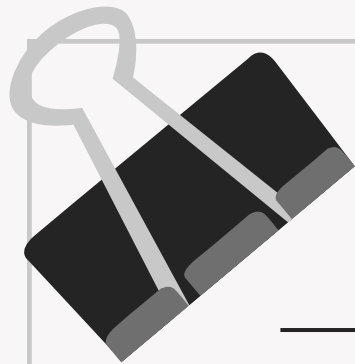
プロンプトに視点（どこから見た描写か）**を加えると、映像表現に深みが出てAIに意図が伝わりやすくなります例えば「低いアングルから見上げる視点で、キャラクターが両手を上げて喜ぶ」のように、誰がどこからどう見ているかを具体的に指示します。視点を入れることで構図が明確になり、より理想に近い映像が得られます。

②キャラクターの詳細な描写

キャラクターが登場する場合、その外見や特徴、感情を具体的にプロンプトに組み込みましょう。例えば「小さくて手足の短いクマが、笑顔で友達と話すシーン」や「短髪で目がクリクリの幼稚園児の男の子がとぼとぼ歩いている」など、キャラのサイズ感・容姿・表情・動作を細かく記述します。キャラクターを具体的に設定することで、AIが認識しやすくなり意図した動画に近づきます。特に複数のキャラがいる場合は「陽気なゾウ」と「静かなフクロウ」のように差別化できるキーワードを入れると良い。

③動作やシーンをシンプルかつ明確に:

Animon.aiで生成できる動画は5秒程度と短いため、一度に複数のことを詰め込みすぎず一場面・一動作にフォーカスしたプロンプトが適しています。例えば「キャラクターが笑顔で手を振る場面」程度に簡潔にまとめ、必要なら追加のシーンは別途生成して繋げる方法が向いています。欲張って長いストーリーを書くより、シンプルな文で明確に伝える方が破綻のない映像が得られます。

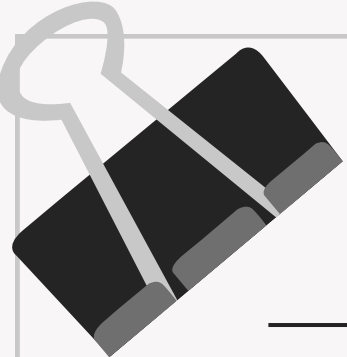


よく使われるキーワードと用語集

- キャラクターアクション: waves (手を振る)、nods (うなずく)、looks around (見回す)、smiles (笑う)、blinks (まばたき)
- 速度修飾語: slowly (ゆっくり)、quickly (素早く)、gradually (徐々に)
- カメラ効果: zoom-in (ズームイン)、zoom-out (ズームアウト)、pan left (パンレフト)、pan right (パンライト)
- 環境効果: wind blows from the left (左から風が吹く)、Mediumhair moves gently (髪がそよぐ)

高度な動作制御:

- 表情: character smiles warmly (温かく微笑む)、eyes widen (目を見開く)
- 体の動き: character turns head (首を回す)、raises hand (手を上げる)
- 雰囲気効果: add dramatic lighting (ドラマチックな照明)、create depth (奥行きを作る)



多様なシナリオにおける実践例

キャラクターアニメーション:

「A high school girl character in a uniform turns around under a cherry blossom tree and smiles.

Her hair sways in the wind. The camera shoots from the front. 3-second loop animation.」（制服を

着た女子高生のキャラクターが桜の木の下で振り向き、微笑む。彼女の髪は風になびく。カメラは正

面から撮影。3秒間のループアニメーション）

アクションシーン

「A knight with a sword rushes toward an enemy. A motion of swinging the sword and releasing a

blow. Dynamic movement. Angled from the side.」（剣を持った騎士が敵に向かって突進する。剣を

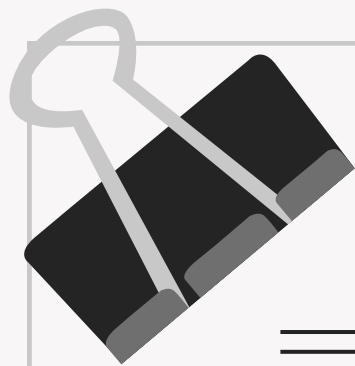
振り回し一撃を放つ動き。ダイナミックな動き。横からのアングル）

日常シーン

「A cat leisurely stretches by the window and then curls up to sleep. Its fur sways softly in the sun.

A soothing atmosphere.」（猫が窓際でゆっくりと体を伸ばし、その後丸まって眠る。その毛並みは太

陽の光の中で柔らかく揺れる。心地よい雰囲気）



動画生成用プロンプト

ストーリー展開系

出会いのシーン

二人の登場人物が初めて出会い、目が合い、時間が遅くなったように見え、桜の花が散る

別れのシーン

キャラクターが悲しく別れの手を振り、ゆっくりと歩き去り、最後にもう一度振り返ります

再会のシーン

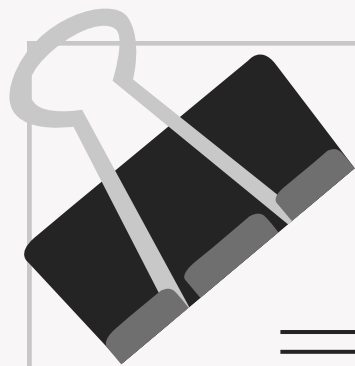
キャラクターたちが嬉しそうに走り合い、温かく抱き合い、幸せの涙を流す

告白シーン

星空の下、顔を赤らめ、手をそわそわしながら緊張しながら告白するキャラクター

友情の誓い

登場人物たちがしっかりと握手を交わし、決意を固めた表情が目に見えて絆を強める



動画生成用プロンプト

バトル・アクション系

一対一の決闘

二人の戦士が対峙し、慎重に互いに回り込み、劇的な緊張感が高まる

戦闘チーム

複数のキャラクターが協力して戦い、連携して攻撃し、お互いの背中をカバーします

変身シーン

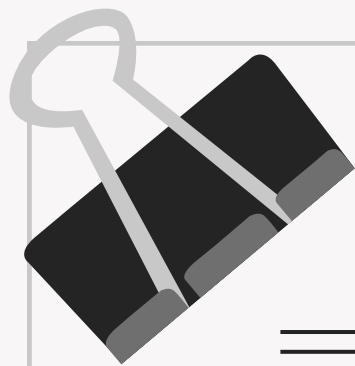
鮮やかな光の効果でキャラクターが変身し、衣装も劇的に変化

必殺技発動

キャラクターチャージによる強力な攻撃、エネルギー蓄積、劇的なパワー解放

敗北からの復活

墮落したキャラクターがゆっくりと立ち上がり、決意を新たにし、力が目覚める



動画生成に効果的なプロンプト例

(プロモーション、教育、ショートアニメ、などのシーンを想定した
Animon向け動画生成プロンプト。各シーンは5秒程度の短い動画を想定)

商品プロモーション：

「明るいマスコットキャラクターが新発売のスマートフォンを手に取り、カメラに向かって元気よく紹介している」

商品プロモーション：

「エプロン姿の女性キャラがキッチンで新製品の調理器具を使い、料理を実演しながら笑顔で商品説明をしている」

教育コンテンツ：

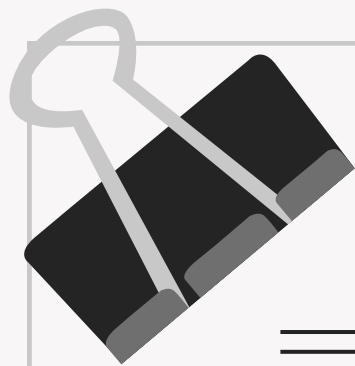
「白衣を着た先生キャラが理科の実験セットを前に、生徒たちに向けて実験の手順を楽しそうに説明している」

教育コンテンツ：

「地球儀を持った少年キャラが教室でクラスメイトに地理の授業をしており、皆が興味深そうに頷いている」

ショートアニメ（コメディ）：

「いたずら好きの妖精が人間にちょっかいを出すのが、最後には自分が驚いて飛び跳ねるオチの愉快な場面」



動画生成に効果的なプロンプト例

(プロモーション、教育、ショートアニメ、などのシーンを想定した
Animon向け動画生成プロンプト。各シーンは5秒程度の短い動画を想定)

ショートアニメ (アクション):

「魔法少女が宙に舞い上がり、輝く魔法のステッキを一振りして一瞬で敵を浄化する迫力のシーン」

ショートアニメ (アクション):

「侍風のヒーローキャラが刀を素早く抜き放ち、居合斬りで敵の攻撃を防ぐスローモーション演出の場面」

ショートアニメ (感動):

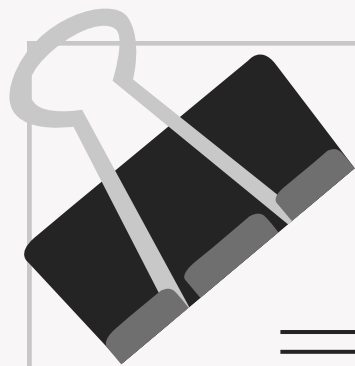
「夕焼けの浜辺で主人公が涙を浮かべながら仲間と固く抱き合う、感動的なクライマックスシーン」

ショートアニメ (感動):

「長い旅路の末に再会した兄妹が森の中で笑顔で抱擁を交わす、心温まるラストシーン」

ショートアニメ (コメディ):

「ドジなロボットキャラがお皿を落としてしまい周りのキャラクターたちが慌ててツッコミを入れるコミカルなワンシーン」



【 初心者が陥りやすい失敗と対策 】

重要な失敗パターンと解決策

1. 自動化への過度な依存

- 失敗: AIに全ての創作決定を委ねる
- 対策: AIを出発点として使い、人間の創造性を加える
- 実践: AI出力に独自要素や個人的なタッチを追加

2. ストーリーテリング構造の無視

- 失敗: 視覚効果のみに集中し、物語性を軽視
- 対策: 問題-緊張-解決の物語フレームワーク活用
- 実践: 各動画で「最終的にどのような変化が起こるか」を明確化

3. プロンプトの過負荷

- 失敗: 1つのプロンプトに多すぎる指示を詰め込む
- 対策: 3-5個の重要要素に優先順位をつけて簡素化
- 実践: プロンプトが50語を超える場合は核心メッセージを特定して簡略化

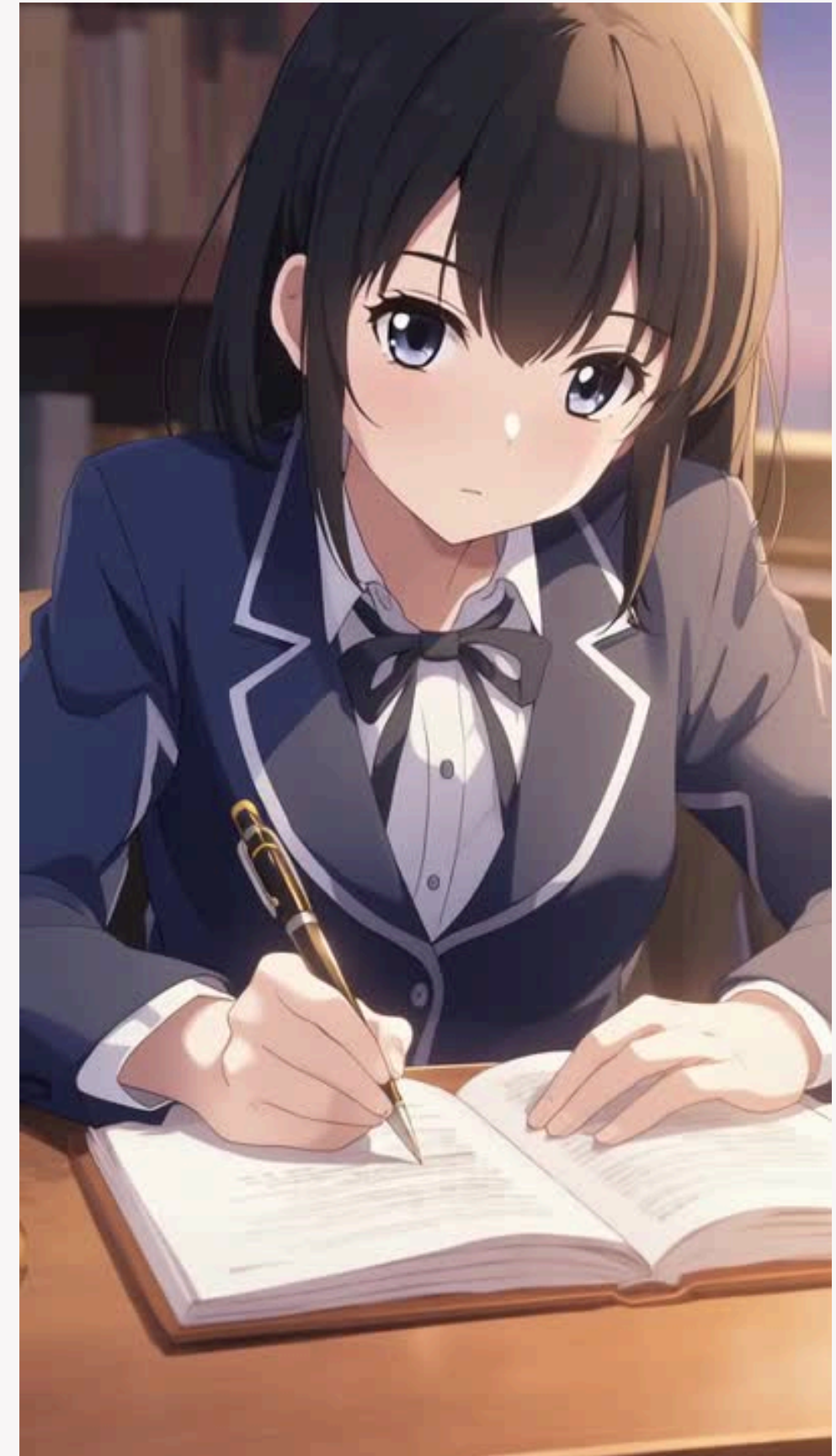
4. 品質入力の軽視

- 失敗: 低品質の素材でAIが修正してくれると期待
- 対策: 「ゴミを入れればゴミが出る」 - 品質入力を優先
- 実践: 最初から適切な照明、クリアな音声、適切解像度を確保

机の上でキャラクターを研究し、注意深くメモを書き、時々理解するためにうなずきます



机に向かって勉強をしている女子高生 カメラは彼女が手に握られたペンにゆっくりとズームインして描き始める指の繊細な動きを叙情に明らかにしていきます



机に向かって勉強をしている女子高生 手に握られたペンが止まり ズームインし ゆっくりと窓の方に顔を向ける



机に向かって勉強をしている女子高生　ズームアウトしていくと　彼女の部屋の様子が見える　机の上には参考書などが積み上げられている　女子高生の座ってる　後ろには本棚　窓際の反対側にはベッドがおかれている　クマのぬいぐるみなどがある　パジャマが床に脱ぎ捨てられている



pan right



Vertical up



left arc shot



キャラクターは驚きの表情でゆっくりと振り向き、
髪はドラマチックに流れます



正面を見つめ、静かにほほ笑
む、風に吹かれた髪と上着の裾
が揺れ続ける カメラはゆっくり
とズームアウトしていく 背景で
は飛行機が緩やかに横切りキラ
キラと激しき瞬いている 雲間
にはちいさな稲妻が光り、不穏な
空気を演出している、エモーシ
ョナルなシーン



動画



こんなのも
作れちゃ
う！！！！



https://x.com/ai_Tyler_no_bu/status/1956398475706511516



こんな
ものも
作れち
や
う！！
！

https://x.com/ai_Tyler_no_bu/status/1956391920995037201

ワークフロー

段階1: コンセプト開発

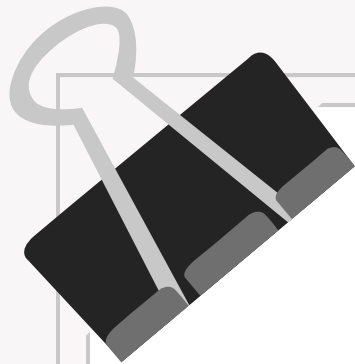
動画目的とターゲット視聴者の定義
簡単なストーリーボードまたはショットリスト作成
主要視覚要素とスタイルの特定
プロジェクトに適したAIツール選択

段階2: コンテンツ生成

必要に応じてリファレンス画像生成
プロンプトの体系的な作成とテスト
比較用複数バリエーション作成
さらなる改善のための最良出力選択

段階3: 組み立てと向上

生成クリップを編集ソフトウェアで結合
トランジション、音楽、効果音追加
色補正と向上処理の適用
配信用適切フォーマットでのエクスポート



———— [THANK YOU!] ————

**ありがとうございました！
今後もしろしくお願ひします！**

—————